

報告します!

みんなの思いを 「見える化」する!

はじめての

～ファシリテーショングラフィック～

期 日： 平成30年9月6日（木）

会 場： くまもと県民交流館パレア パレアホール

株式会社 adapt next. 代表取締役 熊野 たまみ さんを講師にお招きし、ファシリテーショングラフィックの講座を実施しました。当日は、80人の受講生が、ファシリテーターの役割やファシリテーショングラフィックの有用性について、講義とワークショップをとおして具体的に学びました。



〔講師〕

株式会社 adapt next.
代表取締役 熊野 たまみ さん

〔講座内容〕

<講座1> 講義

「What's ファシリテーション?」

<講座2> 講義、ワークショップ

「How to ファシリテーショングラフィック
～話し合いを『見える化』する手法～」

<講座3> ワークショップ

「Callenge ファシリテーショングラフィック
～案ずるよりやるが易し～」



受講後の満足度

とても満足+満足

96%



〔ファシリテーショングラフィックのイメージ図〕

講座1 「What's ファシリテーション？」

ファシリテーターの役割やファシリテーションとグラフィックの関係性等について学びました。

★ファシリテーターにとって大切なこと

会議や話し合いの場でその場にいる人たちがより自分の思っていることを発言しやすくしたり、聴きやすくしたりするように努める。

司会者、進行役ではなく、その場を助ける人。中立な立場。

★ファシリテーターとグラフィッカー

グラフィッカーは、発言をかくだけではなく、話し合いを促進するために、必要に応じて話し合いの場で問いかけを行うことも大切。

※ファシリテーターとグラフィッカーは、話し合いが促進をするために連携する。



【チェックインで自己紹介…今の気持ちは？】

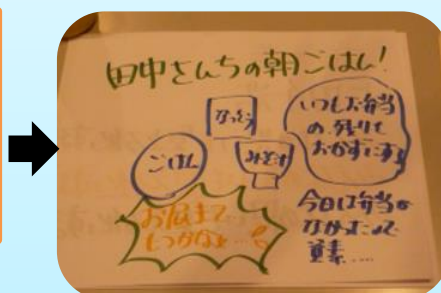
講座2 「How to ファシリテーショングラフィック

～話し合いを『見える化』する手法～

視覚化の効果や活用、「かく」ための設計等について講義とワークショップをとおして学んでいきました。

【朝ごはんインタビュー！】

- 1 今日の朝ごはんは？
- 2 どんな感じ？
- 3 具体的には？
- 4 感想



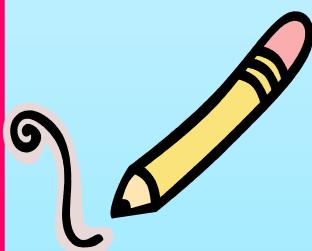
【テーマ】

【ペアで聞き取ったことを3色のペンでかいてみよう！】

【ペアで聞き取りをした時の気持ちをグループで共有しよう！】

★「かく」時のポイント

- 言葉や意見は発言の言葉をそのまま文字にする
- 思いや感情を省略しない
- 言葉や意見の帰属性を外す
- 上手に美しくなくてもOK
- 間に合わない時は、確認してもよい



★かきかた

- 早くてわかる文字
- 細い文字より太い文字
- 色は3色までに抑える

講座3 「Callenge ファシリテーショングラフィック

～案ずるよりやるが易し～

少しずつステップアップしながらグラフィックを学び、最後は話し合いの場で、ファシリテーター、グラフィッカーにも挑戦しました。

〈初級編〉

- ペンを使いこなす
- 基本図形をかく



【基本図形をかいてみよう】

〈中級編〉

- 図形をかき、くみあわせる
- イラストで表現する



【アイコンにチャレンジ】 【話し合いの「見える化」に挑戦】

〈上級編〉

- 話し合いをかき



〈応用練習〉

- (1回目) 読まれたままかく
- (2回目) 大事なところをかき



【講師が読み上げる文章をかいてみよう】

どんな情景が思い浮かぶかな？



【曲を聴いてかいてみよう】



◎受講生の感想

- ファシリテーターと司会の違いがよくわかった。
- 「見える化」するためのポイントが整理できた。
- ファシリテーショングラフィックという言葉は初めて聞いた。会議だけでなく、自分用のメモにも役立つと思った。
- 実際に「見える化」することで、話が弾み、議論がよく進んだのでよかった。
- 具体的、実践的な指導のおかげでスキルアップできた。
- 実際の打合せ等で活用してみたいと思った。

生涯学習マスコット
マナビィ

